

報道関係者 各位

**感染症法に基づく急性脳炎として届出が行われた
新型インフルエンザ患者について**

9月24日、神奈川県横須賀市より、感染症法に基づく急性脳炎としての届出がなされるとともに、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。



YOKOSUKA NEWS RELEASE

平成21年(2009年)09月24日

報道機関様

横須賀市健康福祉部長

感染症法に基づく急性脳炎として届出があった新型インフルエンザ患者について

市内医療機関から感染症法に基づく急性脳炎を発症した新型インフルエンザ患者の発生届が提出されましたのでお知らせします。

1 患者概要

逗子市在住、13歳、男性

2 経緯

9月12日(土)

夜、発熱症状が出現

9月14日(月)

逗子市内の診療所でインフルエンザA型陽性が確認され抗インフルエンザ薬リレンザを処方されたが、その日の夕方から40.3℃の高熱とともに意識障害が見られたため、救急車で横須賀市立市民病院に搬送され入院となった。

9月15日(火)

遺伝子検査(PCR検査)を実施し、新型インフルエンザ陽性が確定した。

9月18日(金)

インフルエンザ脳症の診断により、横須賀市保健所に急性脳炎の発生届が提出された。

9月19日(土)

症状が軽快し、退院した。